

4月のくらし

緑の羽根

郷土の復興はみどりから

広報かわにし

発行所 川西町役場 編集人 星名四郎 郵社 川西町 印刷所 白南風 5 町長 中村壮吉 定価 1部 5円

二人口の動き = 4月1日現在

男 6.145人
 女 6.533人
 計 12.678人
 世帯数 2.617世帯

新年度予算のあらまし

町税 43.00
 町債 4.64
 国庫支出金 5.81
 県支出金 7.69
 地方交付税 29.41
 歳入 176,802

歳出 176,802
 教育費 21.85
 農林水産業費 18.10
 総務費 17.53
 災害復旧費 8.72
 民生費 6.72
 土木費 6.01
 衛生費 5.66
 公債費 4.38
 議会費 3.84
 商工費 3.48
 消費費 3.07
 予備費 0.64

一般会計 一億七千六百八十萬

総務課

新年度の一般会計予算規模は、一億七千六百八十萬二千円であつて前年度当初予算額一億六千二百十五萬八千円に比較すれば一千四百六十四萬四千円増加となり前年度においては八回の予算補正が行なわれたので、その現計予算二億三千五百五十三萬三千円となつたから、これに比較すれば逆に二千六百七十五萬一千円の減額となつてゐる。別表図表のとおり歳入については、その四十三パーセントを占める町税であるが、そのうち市町村民税は、個人法人を含む

若干の伸縮はあるがその課税率は百分の七セバセントで前年度と変わらない、その他の町税である軽自動車税、市町村たばこ消費税、電気ガス税、木材引取税も前年度の見積りと大差はない、つきに町税について唯一の財源である地方交付税は五千二百萬円で二十九パーセントを占めており、前年度に比して八百萬円の増収見込みになつてゐる。歳出については、図表のとおり各款ともに事業費的のものも有無により前年度と差のあるものもあるが何といつても人件費が年々増加する実情にあり、加えて諸物価も値上りの方向にあるためその管理的の経費を加えると事業費に廻し得る予算が年々通減して行く実情にあり、町財政も長期計画に立つて措置しなければならぬ

二柱の英霊故郷へかえられる

今時、大東亜戦争に従軍され、祖国のために殉せられた。故陸軍軍曹 押木三蔵殿(兄押木久助 元町) 故陸軍兵長 中村松栄殿(母中村エサ 坪山) 英霊が終戦後二十年ぶりで、去る三月二十六日無言の帰還をされ、永い年月待ちわびられた家族、故郷の人ひとに迎えられました。 故郷の英霊の冥福をお祈り申し上げます。



故押木三蔵殿



故中村松栄殿

らない状況にある。学校施設、道路橋梁新設改修、土地改良事業の希望も相当あつたのであるが、当初予算財源ではほとんど計上することができなかった次第である。

老令・障害・母子福祉年金の定時届

5月6日が支払日です 郵便局で受け取つたら、その足で届出をしてください。
 ①日時 5月6日午前9時より午後5時まで
 ②場所 上野・橋・仙田出張所及び役場社会係
 5月6日以後は役場社会係まで国民年金証書と印カンを持参して届け出をしてください。

…町議会報告…

総額二億五千四百百万

新年度予算等三十五件を議決

三月十日に招集された第三回定例会は、会期十七日の間に本会議四日、委員会を延べ八日間開き、新年度予算をはじめ、合計三十五件を審議して三月二十六日に閉会した。この定例会における重点は、いうまでもなく新年度当初予算であり、中でも一般会計が質とも量とも審議の中心であったことは当然である。

×××××

一般会計の総額は一億七千六百八十万二千円で、ほかに国保(事業)、国保(施設)の二勘定と農業共済事業の各特別会計を合わせて四十年度当初予算総額(純計)は二億五千四百四十八万六千円となる。これらの予算は、いずれも招集当日の十日に提出され、十日十一日の両日説明と総括質疑を行なったのち、それぞれ所管の各常任委員会に付託された。

十二日から二十四日まで休会とし、この間に付託案件について委員会審査が行なわれ、再開後の二十五、六日の本会議にその結果報告が行なわれた。

この会期においては予算ととも請願の審議が大きい比重を占めるのが毎年の例であるが、こども総件数三十五件のうち二十一件が請願陳情で、予算とともに委員会審査の焦点となつた。しかし、厳しい財政を反映して、当初予算に取り上げられたものはきわめて

新規事業は

三月十日(招集第一日)この日は南雲議長が出張不在のため田中副議長の司会で午前十時三十七分開会、会期を三月二十六日までの十七日間と決定し、つづいて病床において録音した中村町長の「新年度予算編成方針について」を聴取するかどうかをほかつた結果、これを聴取することに決し、再生放送を行なつた。

町長快復後に検討

会期中における審議状況のあらましは次のとおりである。

3月10日

三月十日(招集第一日)この日は南雲議長が出張不在のため田中副議長の司会で午前十時三十七分開会、会期を三月二十六日までの十七日間と決定し、つづいて病床において録音した中村町長の「新年度予算編成方針について」を聴取するかどうかをほかつた結果、これを聴取することに決し、再生放送を行なつた。

午後一時八分再開、新年度予算の前提となる条例三件を上程し、いずれも原案どおり可決した。

次いで昭和四十年一般会計予算を上程し、まず田口助役から提案理由の説明が行なわれ、「総額一億七千六百八十八万二千円は前年度に比して千四百七十万の増であるが、内容的には経常費と仕越し事業費で手いっぱいという実情である。このほかに職員間でまとめた新規事業費が五千六百万ほどあり、この中にはすくなくも具体化しなくてはならぬものもいくつかあるが、それらは町長快復後補正で措置することになると思う。いすれにしても、弾力性のない、硬直的な予算であつて、新年度も苦しい財政が予想される」として議会の協力が要請された。

予算案等を

つづいて各課長の内容説明にはいり、この日は才入及び才出全般の説明を終つただけで、総括質疑は翌日にゆすり、午後四時四十三分散会した。

3月11日

第二日目の三月十一日は午前十時十五分開議、昨日に引きつづいて昭和四十年一般会計予算を上程、午前中予算全般について総括質疑を行なつたのち、各常任委員会に分割して付託した。

委員会に付託

午後、まず四十年国保(事業勘定)、同(施設勘定)及び農業共済事業特別会計予算についてそれぞれ提案理由の説明と所管課長の内容説明があつたのち、所管委員会に付託された。

次いで請願第十二号から請願第十七号までを一括上程し、各紹介議員の説明と質疑が行なわれたのち、それぞれ所管の常任委員会に付託された。

それぞれ所管の常任委員会に付託され、午後五時すべての日程を終了、十二日から二十四日まで休会とする旨を宣して散会した。

並行して

休会にはいつた十二日から十六日まで常任委員会が招集された。

委員会審査

各委員会の付託案件とその審査結果は次のとおりである。

12日~16日

昭和四十年度一般会計予算のうち、才出第三款民生費、第七款土木費、第十款災害復旧費(以上原案どおり可決)。

昭和四十年度川西町一般会計予算のうち、才入(全部)、才出第一款議会費、第二款総務費(二項徴税費を除く)、第八款酒

防費、第九款教育費、第十二款予防費(以上原案どおり可決)。

3月25日

休会明けの二十五日には、まず付託された十九件の請願陳情について総文・産経・社土・財厚の順で委員長報告が行なわれ、いずれも報告どおり議決。次いで新規二件の請願が上程されて、いずれも採択された。これらの請願審議の午後一時過ぎ自宅静養中の中村町長がはじめて出席し、あいさつを述べて約一時間後に退席した。

中村町長

はじめて出席

すべての請願陳情について採決を終つたのち、午後二時二十一分昭和四十年一般会計予算を上程、まず田口助役からその後の経過について説明があつたのち、各常任委員長から詳細な審査経過が報告された。その結果について補足質疑が行なわれ、次いで討論においては新年度のきびしい財政事情を反映して多くの議員から要望意見が述べられたが、採決の結果

は起立全員で原案どおり可決された。

最終日の二十六日は、前日に引きつづいて委員会審査の結果報告が行なわれた。

3月26日

補正を議決

国保(事業勘定)及び国保(施設勘定)特別会計については財政厚生副委員長から、農業共済事業特別会計については産業経済委員長から報告が行なわれ、いずれも原案どおり可決された。ただし、国保(施設勘定)特別会計については、診療所の赤字対策について早急に善処することを要望する旨特につけ加えられた。

以上のほか残つた案件としては三十九年度予算の最終補正として一般会計について二百七十六万一千円、国保(事業勘定)について三百四十二万八千円、国保(施設勘定)について百二十四万円の追加がそれぞれ上程可決され、ほかにも条例改正二件、規約の改正一件決議案一件が議決されて、午後三時、十七日間にわたる会期の幕を閉じた。

町公民館では本年も青年学級を開設します。年令は中学卒業者から二十五才までの方ならどなたも気軽に入級できますから大いに利用してください。学習内容はコース制を引いており、自分の好きなものを学習できます。なお、開講式は四月二十五日午後一時から公民館で行いますので希望者は全員参加して下さい。

青年学級生募集

異常ぶりを発揮した この雪はいつ消える？

こよみの上でも、季節の上から春なればというのに、三月末からの寒波に続き、月遅れの桃の節句を過ぎてまだ降り続いた無情な雪、真新しい洋服とランドセルに胸ふくらませて入学することも遅を、真冬のアノラック姿で登校させたうらめしい雪、いつたこの雪はいつ消えるのだろうか。

そして、黒土が匂い、草木が芽ぶき、草花を求めて蝶が舞う本当の春はいつ頃となるのであろうか。

はるよこい はやくこい あるきはじめたみいちゃんがあかいはなのおのじいちゃんはいておんもへでたいとまってる

「みいちゃん」のみならず、長い間雪に同じ詰められて生活して来たこの地の住民は、ひとしく雪が一日も早く消え大空の下を自由にかけ廻り、バリバリ働ける日を首を長くして待っているのだ。

そこで、ここの雪に對しての除害技術(風水雪湿害、病虫鳥獣害、雑草害等)の一端として、千手発電所の南雲栄介さんにといた資料をもとに、昭和初期からの雪の記録を眺め、ここの消雪期を予想してみた。

四月一日現在の積雪深を下の表から単純平均で求めると、約一九センチメートルとなり、ここの雪は、三センチほど少ないことにな

る。また、消雪期は四月十八日が各年の平均と算出される。

さらに、一日当りの消雪量は、六五ミリとなる。これを四月一日現在の積雪量の深淺によつて区分すると、一メートル未満の年は一日平均約五〇ミリ消え、一〜二メートルでは六八ミリ、二メートル以上では七一ミリずつ消えているというおもしろい結果を得た。

この数値で各地の積雪深を除すれば、それぞれの地点の消雪日を概算できる。例えば、表に示す千

発前は町内では極く少ない方が115+68=183ミリとなり、四月十八日朝が消雪となる。かりに北部多雪地が一八三センチとすれば十日おくれの四月二十八日が消雪日となる。

また、この地区の四月十八日朝(苗代準備期)には、まだ六八センチの残雪があることになる。

四月一日以降の降雪も平年並のものはこの計算に含まれていないが、ことしは春が遅いと予報され、かつ、降雪量は近年の最高となつて

いる。よつて、この降雪(二七センチ)が消える期間約二日を加えて消雪期を予想する方が正しかろう。従つて前記から算出される日に二日を加えたものが、おおよその消雪日となる。

みなさんが自分の田畑等の消雪日を計算されてはどうかでしょう。こうしてみると、川辺の少雪地帯が四月二十日頃、平場の山沿いの南部で二十三日、北部多雪地で三十日、山間部は二十八日頃となる。もちろんこれはあくまでも算術的なもので、本年の特殊性を考へてないから二日位の前後もある

う。

とにかく、ことしのすじ播きを近年並の頃にするには地域によりかなり積極的な消雪策を講じねばならない。また、植え付けを急ぐ畑作物も、畑が乾いてからの作業となると、いまから心しなければなら

(産業課農業 共済係)

四月から、県の交通モニターという仕事を命ぜられた。町では、この制度が発足した二年前に、われわれの大先輩である田中三郎さんが委嘱され、事故の防止や秩序の維持、交通安全の指導教育などに警察官のカケの力として活躍してこられた。こんどその定数が一名増加され、田中さんとわたくしの二名がモニターの役を務めることになつたわけである。

雪の記録 調査地点 4号登電所前 単位=cm

年次	最高積雪月日	最高積雪量	4月1日現在積雪量	消雪月日		
				3月	4月	5月
7	2月28日	75	40			
8	2.27	220	108		14	
9	2.12	400	315			10
10	1.26	185	5		4	
11	2.24	372	295			6
12	1/28 3/7	160	34		7	
13	2.26	326	170		24	
14	2.13	294	153	3	22	
15	2.1	326	190		27	
16	3.6	204	70	16	18	
17	2.21	271	69	2	14	
18	2.27	291	172		27	
19	2.22	314	215	8		7
20	2.26	445	305	8		15
21	2.22	260	173	0.0	24	
22	2.22	346	223	23	30	
23	2.7	277	140		20	
24	2.18	135	54		11	
25	3.26	170	90		14	
26	3.5	195	39		9	
27	2.24	175	55	5	12	
28	2/20 2/24	240	70		11	
29	2.2	148	-		25	
30	2.13	195	43		10	
31	2.13	230	100		17	
32	3.2	310	265	20		11
33	3.6	187	80		11	
34	2.12	105	-	9/6.19		
35	1.30	200	37	7	10	
36	2.19	290	145	5	23	
37	2.17	250	135		18	
38	1.31	230	105	0.0	3	
39	2.15	130	15		3	
40	2/7.11	185	115	27	(4月5日現在)	?

交通モニター

の範囲は全県に及ぶが、わたくしはまず、川西町の交通環境の整備改善と、交通安全の宣言町にふさわしい交通モラルを確立していくことに努力したいと思う。

モニターは、県民の代表としてつねに目的を認識しながら、目の前におきた、あるいはおきていく目的にそぐわない事態をそのつど県に通報することが任務であり、おぼろげにいうと次の七つに分けられる。

(1)交通安全と秩序をはかるための具体的な施策。(2)道路環境を整備改善し、歩行者が安全に、諸車がスムーズに運行しやすくなる交通行政の運営。(3)交通安全の指導と教育。(4)交通事故の防止、交通安全のためによいことをした人、あるいはしている人の発見。たきの毒な運転者も見た。飛び出した子が悪いのに、その親に恐れられていた青年もいた。大型車のハネたところが当たって痛かったこともあった。これらのひとつひとつが、予想もしない重大事故の要素をはらんでいる。この身を要する自分の身を守り、人の身を守るためのもの、それを、警察に見つかると平気で無事故で終わるといさかきも罪の意識を感じないのは、いかにどうしたわけか。

モニターになつた以上、人からモニターを受けるようなことをしなくてはならない。まず自分から範を示し、運転者や歩行者の身になって考え果たしたい。ご協力のほどを、

山の活用について

仙田地区を他方の人は一山地の衆といいますが、そのとおり山が多くて沢も沢山あるが山が小さくて、しかも急なので能なし山だといつてかえりみる人もおりません。そこで私はこんなことを考えました。先づこんな地形の所に良く育つ生物の木、それはくるみです。

町の声

先づ山に沢のある所をみ立て、その両斜面に段切りをしてくるみの木を植えて実がなるようになったら木の根元や沢の中をきれいに手入れをして一番終りにアミのかごを取りつけておく。そうすればみんな落ちた実が集まるからきわめて手間のかからない利益のあけかただと思います。また取れた実のことで私が去年十一月山梨県で聞いてきたのですが信濃の手打ちくるみで一ヶ四円から五円普通くるみで一ヶ二円から三円、山にも目をむけようではありませんか。実がたくさん取れるようになったら中身を掘り出して小さなビニール袋につめて部会に売り出すようにすれば、年寄りや子どもでもできる冬仕事もできるし、よいことづくめの話になりました。がどんなもんでしょうか。

川西小唄について

川西小唄は昭和三十三年七月十五日広報かわにし創刊第一号芸

欄に作詞者が投稿発表されたものを町の音楽愛好者から数曲の作曲が寄せられた中の一曲を権威者の厳選を得て発表しました。当時あなたと同じ意見が非常に多数ありましたし、特に在京町出身者からも経費の負担申し出さるもありましたが、意外にも、名もない人たるによつて作られたものをレコードにするなど町の恥さらしだといふ有力な強い反対があつて中断しました。然し事情をご存じない方がたからはあなたと同じ意見が引き続き寄せられています。なお、作詞と楽譜は係にあります。

あなたも国民年金を受けられます

国民皆年金 おじいさんもおばあさんも、みんなそろつて自分の年金を受け、楽しく余生が暮らせるよう国民年金制度は生まれて五年目です。

明治四十四年四月一日以前に生まれた人(現在五十四才以上)は一応七十才から老令福祉年金(無拠出制)が受けられますが、同年四月二日以後に生まれた人は国民年金に加入しなければ国民年金を受けられません。

将来、年金も受けられないなどということにならないよう、また加入されていない方は今すぐ手続きしましょう。

サラリーマンの奥さん方へ(ご主人の恩給(年金)だけにとらたはうがいいのです。現在恩給などを受けていらる方へ

あなたも加入できます。恩給と

さらに国民年金が受けられます。未届けの強制加入者へ役場から届け出されるよう通知がない方、年金制度から取り残されてしまっています。国民年金はあなたの年金なのです。みんなで大切に育てたいものです。離職、転入、成人となられた方へ

職場で厚生年金などに加入されていた方は離職の日より国民年金に加入しなければなりません。川西町へ転入された方は前住所からの国民年金を引き継ぐための届けが必要で、満二十才になられた方は、選挙権を得るとともに国民年金にも加入しなければなりません。

印かんを持参して申し出て下さい。役場から遠方の方には届書(手紙)で申し出て下さい。国民年金について知りた

国民年金給付の種類 ①老令年金(老後の保障として) ②障害年金(不慮の事故、障害に

対して) ③母子年金(夫に死亡された母子家庭に) ④単母子年金(男子を亡くした祖母と孫、または姉と弟妹の家庭に) ⑤遺児年金(両親と死別した児童に) ⑥寡婦年金(十年以上連れ添った夫に死別した未亡人に) ⑦死亡一時金(年金に加入しながら一度も給付費を受けずに死亡されたとき)

赤十字社員増強運動

不幸な人を助けたいと願う。みんなの中に生きている美しい心がヒューマンイズムであり、この精神を實踐しようというのが赤十字であります。

この運動が生まれて百三年、世界百四カ国に赤十字運動がひろがっております。

日本赤十字の活躍はいまさら申すまでもありません。去年の新潟地震にも日赤を通じて全国、いや世界からわが県へ暖かい手がさしのべられたのはまだ記憶に新しいところですよ。

日本赤十字社では、赤十字百周年を記念して赤十字精神をあらわしく浸透せしめ、ますます強力な活動をおこなうべく、日本全世帯加入を目標に本年も四月中過ぎまでに社費納入をお願いすることになっております。ご協力をお願いいたします。(日赤川西町分区分)

国民年金保険料

免除申請受付中

昭和四十年度分国民年金保険料の免除申請を受付実施しております。希望者は四月二十日までに申し出て下さい。

対象者 所得が少なく保険料納入が困難な世帯に限り、所得が少なく、家族全員の前年分(昭和三十九年)所得総額(民税申告により確定された額)が十六万円以下であつて、固定資産評価額が二十五万円以下の場合が基準とされますが、家族人員の多少や世帯主が障害者または寡婦の場合、家族に長期病人があり、多額の医療費負担を必要とする場合は所得額の基準に変動があります。

希望者は印かんを持参して四月二十日まで社会係まで申し出て下さい。

しかし免除は必ずしも得ではない老後において年金給付を受けない場合は、実際に保険料を納入された期間に応じて、金が支給されることになっておらずから免除を受け保険料を納入されない場合はそれだけ少額の年金しか受けられないからです。

免除を受けた期間分の保険料は後日納入することが出来ます。これを追納といふ。追納は免除を受けたときから十年以内であれば納入できます。(十年を過ぎると時効により納入できない)追納は家計にゆとりが生じたつど適宜都つ分納されることにより保険料納入者として、毎月納入されているものと取り扱いはなされています。

未納は最悪の状態となります。免除も受けず保険料も納入しないことは、将来の年金給付の全面的権利の放棄に等しく、老後の保障としての年金を受けられないだけでなく、現時点における障害年金、母子年金などについても受給の権利を失うことになるのです。未納者は免除制度の利用を主として、生活が苦しく保険料納入がどうしても困難な場合こそ免除を受け後日追納されることが免除制度を有効に利用されることになるのです。

二女性の愛の贈り物

今春、川西中学校を卒業された度野美和子さんと高橋紀子さんの二人は、卒業の喜びをたくさんの学用品に託して、町社会福祉協議会に寄託されました。町社会福祉協議会ではさつそく、この暖かい贈り物をめくられない家庭の新入学児童に贈りました。

川西町ハンターの活躍

近年、野うさぎが増殖の一途をたどり、農作物に与える被害は中級台風に匹敵するといわれています。このため町の猟友会では一大奮起し、昭和三十九年十一月から四十年三月三十一日までの狩猟期間中にうさぎ、たぬき、むじな、から、山鳥などなんと千五百七十八羽という大戦果を収めました。

戸籍の窓から

うぶ声—御すこやかに

- 大澤 尚彦 哲夫長男 上町
- 相崎 信昭 国平長男 沖立
- 渡邊 互 孝平四男 上野
- 押木 高志 元男長男 上野
- 渡賀 明美 力夫長女新町新田
- 高橋 進 岑夫長男下平新田
- 鈴木真太郎 栄太郎長男 仁田
- 高橋 勝久 寅三長男 仁田
- 滋野 徹 正治長男 野口
- 野澤 豊美 三代蔵長女 野口
- 丸山真理子 新策二女 根深
- 高橋 修 久平二男 大白倉
- 片桐 睦美 増美長女 小白倉
- 田中 淳子 基二女 小白倉
- 高橋さゆり 秀一二女 赤谷
- 茂野 良子 作一長女 室島

昇天—御めい福を祈る

- 長谷川 常蔵 赤谷 九一
- 大井 力子 寺尾 八九
- 滋野 清吉 仁田 八九
- 押木 トメ 田戸 八八
- 村越 エシ 野口 八五
- 丸山 要平 新町新田 八三

成人式のおしらせ

- 一、期日 五月三日
- 二、時間 午前十時より
- 三、場所 川西町中学校体育館
- 四、該当者 昭和十九年四月二日より昭和二十年四月一日生まれまでの人
- 五、その他 服装はできるだけ簡素にいたしませう

村の老人学級

えびすクラブのこと

田戸 押木 邦三

一年前の二月五日、雪の降る朝のことでした。部落の婦人たちの代表がお出になり、としよりの集まりをつくりたいから協力してください、といわれました。きけばこの人たちは婦人学級で毎月勉強しており、いつも、会合のたびにとしよりがよく出席させてくれることがありがたく、みんな話したいの結果、いつも若い者はばかり出ているのは申しわけないということになり、この部落のとしよりにもぜひ集まりの場をつくつてあげよう、ということになったと話してくれたのです。主婦たちは婦人学級で、としよりは老人学級で勉強してゆけば、もつとしあわせな家庭になり、部落の発展につながるという顔が希望に輝いていました。何とかして老人学級を、といつも考えていたわたしにとつては願つてもない聲びでした。

その年の二月十五日、婦人学級の諸姉の熱心なほねりにより、婦人学級と老人の代表者会議を開くまでに話がすすみました。婦人学級生の司会によつて話がすすめられました。趣旨の説明や経過報告や質疑応答など、かまわい婦人の手であさやかに進行され、日ごろの主婦たちの学習の成果をいさらのように見せつけられました。

三月二日、晴、午後一時から公民館で老人学級の発会式が行なわれ、集まった老人たちの顔をみると、よくここまでこぎつけた、集まりができてほんとうに良かったと思われました。婦人学級と婦人会代表のあいさつが行なわれたあと、南雲先生、区長、町議の順で祝辞が述べられました。そのあと、金子社会教育主事の記念講演がありましたが、若い者から大事にされるときよりになるには、家にはかりごとをもつていたのではダメ、これからは、としよりの集まりの場に出て話したい、勉強してゆかなければならないというお話がぐんとききました。終わつて心づくしの祝いの酒にかくし芸が次つぎとび出し、それは楽しい意気のある一日でした。ここまでこぎつけるには、婦人たちの並なみならぬ努力があつたことを感謝しています。

わたしたちの集まりはえびすクラブと名づけられ、会長に青木庄吉氏(八十四才)をいただき、毎月一回集まり、講話や健康診断、あるいは身近な問題を話しあひながら一年が過ぎました。老人たちの顔はいきいきと輝き、社会の顔はかたや考えかた、家族に対する接しかたが以前とはちがつてきて、部落の人たちから感謝されています。わたしの知る範囲では中仙田のニコニコ会、岩瀬のキラク会など活ばつて動いているようですし、千手、上野、橋にもたくさんさんのグループができています。

きいていますが、まだ組織されていない部落では、老人の集まりを考へてくださったらいかがでしょう。最後に、わたしたちが集会の始めと終わりに合唱しているえびすクラブの歌を紹介いたします。

- 一、黒姫山の向いなる 田戸ヶ丘にも春の風 朝な夕なをニコニコと えびすクラブは実を結ぶ
- 二、青い嵐の夏の日に 子守りや仕事つごうして
- 三、虫の音すたく秋の夜は 家山みんなひつまじく 家族会議も開きます えびすクラブの花をえて
- 四、ふふきの道もなんのその 孫の手を取り取られつつ 公民館につどいます えびすクラブに栄えあれ

千小愛育だより
べんきよう

二年 高橋 林市
ばくの家の牛は、きよ年の牛はうられてきました。そしてまた男牛が来ました。

子どもの眼

なりたいな

一年日井きよ子
わたしは、かんどふさんになりたいな。そして人のびようきをおしてあげたいな。白いぼうしをかぶつて白いふくをきて、みんなによるこんでもらう人になりました。ふくをきて、おかねをもちました。その牛は合います。

一年きたたかゆき
ばくは、がつこうからかえりました。そして「ただいま」といいました。そして、しゆくだいをやりました。そしてべんきようをやらせました。そして「9タス9タス9タス9タス9タス9タス9タス9」といって「54だ」といいました。

その男牛は、らんぼうでばくのおばさんがえさをやろうとするとでないようにしておく、ほうのとこを「ガーン」とつのでひつかくので、とても近よれません。だが、おじいさんがえさをやるとおとなしいのです。そして、えさをやるはこをいくつもこわされてしましました。

冬、一回にけたたことがありますが、そして、おけやのうしろでやつとこぎつかまえました。

おばさんが、牛のえさをにながら「このえさをくえは、十円くれる」といいました。ばくが「いやだ」といつたら、「じやくれないにしよう」といいました。

「男牛は、らんぼうから」とおじいさんがいつて、おけをかいました。その牛は合います。

先年の「ふるさとをさぐる」につづいて、こんどは資料でみる町の歴史をとりあげることになりました。

わたしたちの川西町には、祖先の残してくれた(文化遺産などとも呼ばれます)数多くのものがあります。

先年は、考古遺跡・城跡・民話・生活などいろいろな面にわたって述べましたが、こんどは現在残っている資料を直接ながめてみたいと思います。伝説などには、ぜひふんアヤシゲな内容や、コジツケなどが少なくありませんが、資料ということになると、そのほとんどがズバリ現実の姿を示してくれま

また、それだけに読むのが厄介だったり解釈に困る点もあります。が、町民のみならず、積極的に意見と資料の提供をおねがい申しあげます。

【皇国地誌】友重村誌

「皇国地誌」は、明治十年につくられたもので、明治維新のあとようやく落ちつくことのできた全国の村々のような、政府がとりまとめようとしたものです。

当地方では、明治十年秋に、新潟県令永山盛輝が提出されました。県令は今の県知事のごとく、永山県令は明治八年十一月から同十八年四月まで在勤しました。友重村々誌は高橋友義氏(役場総務課長)の所蔵されるもので、内容の形からみると正式に提出されたものの写しでなく、その試案であったらしいです。たいへん固苦し

い文章なので、なるべく現代風にと書きなおしてみました。

【沿革】

本村ノ名称ヤ成リ立チニツイテハ明ラカデナイガ、古クカラ妻有荘吉田郷トイッテ来タ。昔カラノ言イ伝エニヨルト、延暦年中に天皇ノ命ヲ受ケタ田村將軍ガ賊ヲ征伐シテ京師ニ還ルトキ、北國街道ヲ通行シタ。ソノ折ドウシテ此地ヲ知ツタカ分ラナイガ、山川ノ景色ガヨク、靈場ニフサワシイコロデアルトイッテ、自分ノ信心スル千手觀世音ヲココニ安置シタソシテ、一族デアアル某氏友貞ト伊勢平治ヲココニ留メ、觀世音ヲ守リナガラ土地ヲ開拓サセタト言ウ。

続・ふるさとをさぐる 資料でみる町の歴史

(注) 延暦年中は今から約千六百十年くらい前、桓武天皇代。田村將軍とは、坂上田村麿のこと。

弘長年間ニナルト鎌倉北条氏カラ百三十石ノ朱印状ヲ下附サレタガ、其ノ後商家ノ間ニ争イゴトガ起リ、管内ヲ三分シタ。一分ハ某氏、一分ハ伊勢氏、一分ハ朱印地トシタガ、後二商家ノ仲直リニヨッテ一緒ニ合シタ。(伊勢氏ハ分カレテ別ノ地ニ移ツタトモ言ワレルガ、不明デアアル)

以上ノ記述ニツイテハ、ヒトツモ確証ガナイ。但シ、古サヲ示スモノトシテ村内ニ大日如来石像ガ残ツテオリ、正平元年二月癸之下彫刻ガシテアル。

(注) 弘長年間は今から七百年くらい前。龜山天皇、北条時頼の頃で、日蓮上人が盛に教えを弘めようとしていた。

朱印状とは赤い印鑑をおした(朱印)許可証の意味で、百三十石についての土地を地元と与え免税(無年貢)とした。

正平元年は六百十九年前、いわゆる南北朝時代で、新田義貞・楠木正成などはすでに戦死し、魚沼地方は官軍の最後の守りとして足利尊氏たちに反抗をつづけていた。

爾來幾星霜ヲ経テ、与右衛門ノトキ天和元年閏正月ニ徳川氏ノ檢地ガアリ、ソノ末孫弘道ノトキ弘道新田ヲ開発シタ。朱印地ノコトニツイテハ、徳川氏三世ノトキアラタメテ檢討ヲ加エラレ、更に三十四石ノ朱印ヲ賜リ、周リノ山林竹木ナドニ關スル制禁書ヲ頂戴シタ。

狂犬病予防【第一回】 注射実施について 左記日程により実施しますから、もよりの会場で受けてください。 1.登録料三百円 計四百八十円 2.注射料百八十円

保健所畜犬監視

Table with columns: 地区, 月日, 時間, 場所. Rows include 千手, 橋, 上野, 仙田 with specific dates and times for dog monitoring.

こともを事故から守ろう

●幼児を一人遊びさせないこと。 ●幼児同志だけで遊ばせない。 ●父母や祖父母が仕事のかたわら子守りをおこなう場合は特に注意し、近くにあぶない場所のあるときは、幼児を近づけないようにし、フタ、金網を張るなど防護を完全にす。

四十年度は保健所(畜犬監視専用車)が配備になりましたので、いつも犬はつないでおきましょう。

人事

●新採用(四月一日付) 田村 正伸 財政課国土調査係 上村 八重子 養護課教育委員会 退職(三月二十四日付) 柳木京子 極楽診療所看護婦 (三月三十一日付) 大塚悦子 教養課教育委員会 八島栄子 千手保育園保育母 白井キヨ 上野連絡所使丁 五十嵐チヨ 橋診療所炊事婦

かわにし俳壇 中屋敷 小林たみえ 太田白南風 中屋敷 高橋 童子 乳ふくむ仔隊に春の日淡し 枯葉より葱抜け伸びて春の店 小白倉 江口 凡石

運転者講習会のお知らせ 左記により運転者の講習会を催しますから、もよりの会場に免許証と会員証をご持参ください。講習はどの会場でも受けられますが、免許証の代理持参は認めません。 4月18日午後1時 千手小学校図書室 4月20日午後7時 上野連絡所

4月21日午後7時 橋 出張所 仙田地区及び白倉地区は五月にいたします。 講師 十日町警察署交通課長他 主催 運転者協会川西支部 後援 川西町交通対策協議会

雪の道見知らぬ人と語らいて 春日射野栗の皮乾し連ね 星名新田 渡辺チャウ